

バリアフリー講演会

「突然の別れと悲しみからの再生～新しい『きずな』の構築を目指して」

講師 入江 杏 氏

2000年12月31日未明、東京都世田谷区の静かな住宅地で一家4人が殺害された世田谷事件から11年。遺族の一人として、グリーンケアに取り組む入江杏氏を講師に迎え、突然の喪失からの悲嘆を支えるものは何か、をお話しいたします。東北大震災に遭遇した今年、生きることの意味を問い直す上で、大切な気づきと出逢えるひとときになると確信しております。

皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

日時：2011年11月26日(土) 15:00～16:30

場所：青葉区福祉保健活動拠点ふれあい青葉2階 多目的研修室

※駐車場がありません。公共交通機関をご利用下さい。

主催：青葉バリアフリーサポート21 (ABS21)、青葉区社会福祉協議会

定員：50人 (参加料 無料)

申込・問合せ先：はがき に、住所・氏名・電話番号・手話通訳の必要の有無を記入し、下記までお送りください。

〒225-0024 青葉区市ヶ尾町 1169-22

青葉区福祉保健活動拠点 ふれあい青葉

横浜市青葉区社会福祉協議会 バリアフリー講演会担当

Tel: 045-972-8836

申し込み締切日：2011年11月18日(金) 必着

※申込者多数の場合は抽選となります。11月25日(金)迄に連絡がない場合は、そのままお越しください。



《講師プロフィール》

国際基督教大学卒業。

英国の大学で教鞭を執るなど、10年に近い海外生活の後、帰国した2000年12月31日未明、「世田谷事件」に遭遇し、大好きな妹一家四人を失う。

その後、犯罪被害からの回復、自助とグリーンケアに執り組みながら、絵本創作と読み聞かせ活動に従事している。

最近では自殺、難病と様々な現場の問題に取り組み、当事者の声を社会につなげようとフィールドの領域を広げている。

著書に、『この悲しみの意味を知ることができるなら―世田谷事件・喪失と再生の物語』（春秋社）絵本『ずっとつながってるよ』（くもん出版）